

4. 教育普及事業

4. 1. ハイビジョンシステム

美術品の色や質感をより忠実に再現するハイビジョンを用い、所蔵品に関する静止画や動画番組等の美術情報を提供している。

4. 1. 1. ハイビジョン番組

オリジナル静止画(ホール、ギャラリーI)

1	富春館の世界一帆足家をめぐると作品一	10分
2	水に描かれた福田平八郎の世界	7分
3	祥雲齋に見いだされた竹の造形美	7分
4	日本画 高山辰雄の世界一その作品と歩み一	6分
5	抽象絵画への招待	9分
6	大分の美術・日本画	8分
7	大分の美術・洋画	8分
8	浜田知明一眼に見えぬ鉄格子の中で一	6分
9	田能村竹田『桃花流水図』を読む	7分
10	ふるさとの風景・大分	7分
11	四季の趣 江戸絵画に見る	7分
12	写実と装飾の間で一福田平八郎一	7分
13	加納光於 版画の世界	7分

オリジナル動画(ホール)

1	風光り水澄む郷・大分 高山辰雄画伯のふるさと	15分
2	1994 高山辰雄	30分
3	投華 密教に入る	15分
4	見えない鏡一洋画家・糸園和三郎の世界一	15分
5	竹をきわめる一生野祥雲齋一	15分
6	わが故郷・大分 日本画家 高山辰雄	19分

静止画(ホール、ギャラリーII)

ハイビジョン美術館「美術のたのしみ」

各6分

1	ひとの顔	6	いきものの姿
2	ひとのかたち	7	ものがたり
3	人々の暮し	8	木と草花
4	踊るひと	9	幻想 ファンタジー
5	暮らしの中の静物	10	いろとかたちのリズム

エルミタージュ美術館 I

各 6 分

- | | | | |
|---|----------------|----|-----------------------|
| 1 | 華麗なる美の殿堂 | 6 | イタリア・ルネサンスの精華 |
| 2 | バロックの巨匠 レンブラント | 7 | ヴェネツィアのルネサンス |
| 3 | レンブラント 肖像画の世界 | 8 | 自然をみつめて |
| 4 | レンブラント 聖書の世界 | | コローとバルビゾン派 |
| 5 | ルネサンスの幕開け | 9 | 光と色彩の画家 モネ |
| | | 10 | 印象派の人物画
ルノワールと仲間たち |

エルミタージュ美術館 II

各 6 分

- | | | | |
|---|----------------------------|----|--------------------|
| 1 | フランドル絵画の黄金期ー
ルーベンスと弟子たち | 6 | 近代絵画の父 セザンヌ |
| | | 7 | 楽園を求めてーゴッホと
ゴッホ |
| 2 | フランスの古典 プッサンとロラン | 8 | パリの世紀末ーナビ派 |
| 3 | 市民絵画の誕生ー
17世紀オランダ絵画 | 9 | 色彩への情熱ーフォーブの画家 |
| 4 | スペイン絵画の光と影 | 10 | 20世紀の巨匠ーピカソ |
| 5 | 雅の極地ーロココ絵画 | | |

オルセー美術館 I

各 7 分

- | | | | |
|---|-------------------|---|------------------------------|
| 1 | 印象派の殿堂 オルセー美術館 | 6 | 動きへの探究 ドガと踊り子たち |
| 2 | リアリズムの巨匠 クールベ | 7 | ヴァン・ゴッホ 炎の生涯 |
| 3 | 大地への讃歌 ミレー | 8 | 20世紀芸術への架け橋
ポンタヴェン派からナビ派へ |
| 4 | セーヌの光に魅せられて モネ | 9 | 20世紀絵画の父 セザンヌ |
| 5 | 光と大地の叙事詩 シスレーとピサロ | | |

フィレンツェ・ルネサンス I

各 7~8 分

- | | |
|---|---------------------------|
| 1 | ルネサンスの光と影 花の都フィレンツェ |
| 2 | フィレンツェの大きな屋根 建築家ブルネレスキの創造 |
| 3 | ルネサンスへの扉 洗礼堂をめぐるコンクール |
| 4 | 革新の波 ジョットからマザッチオへ |
| 5 | ルネサンスの遺産 ウフィッツィ美術館 I |
| 6 | ボッティチェリの春 ウフィッツィ美術館 II |
| 7 | フィレンツェの花形画家 ボッティチェリ |
| 8 | 魂を刻みつづけて ミケランジェロ |

シカゴ美術館コレクション名作選 浮世絵 19世紀と20世紀の美術

1	浮世絵 春信・歌麿・写楽	9分
2	浮世絵 北斎・広重	8分
3	新しい自然の発見 ～ロマン派からバルビゾン派へ	10分
4	光の讃歌～フランス印象派の華	11分
5	光と闇から後期印象派の精髓	14分
6	20世紀美術の曙	15分
7	アメリカ美術のメッセージ	13分

日本美術の至宝 日本の巨匠たち 各9～12分

1	雪舟
2	狩野 永徳
3	長谷川 等伯
4	俵屋 宗達
5	尾形 光琳
6	池 大雅
7	与謝 蕪村
8	浦上 玉堂
9	円山 応挙
10	伊藤 若冲

4. 1. 2. ハイビジョンデータベース

タッチペンで所蔵品を検索でき、子どもから大人まで広く利用。作品のデータは、作家名・ジャンル・制作年代・出身地・おすすめ作品の5つのメニューから検索でき、作品の全図・拡大画像・作品解説・作家解説・用語解説などを画面上に呼び出すことができる。

4. 1. 3. 公開データベース数

719 作品 洋画(油彩、水彩) 124/日本画 235/現代美術 60/文人画(豊後南画) 112/
版画 99/工芸 39/彫刻 25/その他 25

4. 1. 4. ハイビジョン静止画工房

画像に文字情報や音声などを加えて編集し、番組を制作することができる。

4.2. ハイビジョンシアター

展覧会に関するVTR等の上映

時間:午後1時30分～(但、6月は14:15～と2回。7月、8月は11:00～、15:00～と3回上映。)

場所:ハイビジョンホール

	開催日	内容(上映ソフト)
1	4月30日	わが故郷・大分 日本画家 高山辰雄 高山辰雄
2	5月3日	1994 高山辰雄 日本の巨匠シリーズ 高山辰雄 浜田知明一眼に見えぬ鉄格子の中でー
3	6月10日	光と闇～後期印象派の精髓 20世紀美術の曙 アメリカ美術のメッセージ
4	7月	《夏休みハイビジョンシアター》
5	8月	《夏休みハイビジョンシアター》
6	9月9日	昭和の記録 第1巻 ひとの顔 いるとかたちのリズム
7	10月14日	おりがみ・その宇宙 吉澤 章 神・宿る手 おりがみ・その宇宙 布施 知子 夢・解き放つ手
8	11月11日、17日	《映画上映会》 (研修室) 浮世絵にみる町人のくらし、浮世絵と歌川広重
9	12月1日、8日、 9日、15日	《映画上映会》 (研修室) 浮世絵にみる町人のくらし、浮世絵と歌川広重
10	1月13日	絵に見る日本美術のよさ 大分の美術 日本画 浦上玉堂 円山応挙
11	2月10日	絵に見る日本美術のよさ 大分の美術 日本画 浦上玉堂 円山応挙
12	3月9日	自然をみつめて コローとバルビゾン派 光と色彩の画家 モネ 印象派の人物画 ルノワールと仲間たち ヴァン・ゴッホ 炎の生涯 20世紀芸術への架け橋 ポンタヴェン派からナビ派へ

夏休みハイビジョンシアター

場所:ハイビジョンホール

	開催日	時間	内容(上映ソフト)
1	7月16日、22日、29日、8月5日、12日、19日、26日	13:30～(1 日1回上映)	世界名作アニメ ピノキオの冒険(44分)
2	7月16日、22日、29日、8月5日、12日、19日、26日	11:00～ 15:00～(1 日2回上映)	エルミタージュ美術館 I [ルネサンスの幕開け] 「イタリア・ルネサンスの精華」 「ヴェネツィアのルネサンス」(各6分)

4. 3. 芸術・文化に親しむ講座

ハイビジョンホール等の利用を進める中で、市民の生涯学習の場として、「芸術・文化に親しむ講座」を開講した。

	講座名	期日・場所	内容・講師	人数
1	オルガンジャズを聞く	6月2日 13:30—15:30 ハイビジョンホール	オルガンジャズトリオの演奏と講話 講師:中村佳江氏・山野修作氏・田川誠一氏	71
2	色と生活	9月15日 13:30—15:30 研修室	色にまつわる講話 講師:スタジオ佳主宰 近藤敬子氏	38
3	ファゴットとホルンの響き	2月2日 13:30—15:30 ハイビジョンホール	ファゴット・ホルンの演奏と講話 講師:長野薫氏・岡村隆夫氏	83

4. 4. 実技講座

広く美術・芸術に親しむ場として、高い技術を持った地域の専門家の指導による実技講座を開講した。

	講座名	期日・場所	講師	人数
1	色えんぴつ画入門	10月3日・4日 13:30—16:30 研修室	色えんぴつファクトリー主宰 丸小野由美氏	19・16
2	デッサン入門	11月9日・10日 13:30—15:30 研修室	大分県美術協会副会長 小川善規氏	18・16
3	水墨画入門	11月28日・29日 10:30—15:30 研修室	県水墨画協会会長 詫間夢鳳氏	24・23

4. 5. アートカレッジ

	開催日	講義内容	展覧会解説	人数
1	6月7日	ヴェネツィア美術 講師:宗像健一学芸顧問 場所:ハイビジョンホール	仲町謙吉展(大神学芸員)	58
2	7月5日		脇正人展(大神学芸員)	58
3	7月26日		ヴェネツィア絵画のきらめき(岩尾学芸員)	48
4	8月23日		ヴェネツィア絵画のきらめき(岩尾学芸員)	43
1	6月15日	中世の美術 講師:宗像健一学芸顧問 場所:ハイビジョンホール	仲町謙吉展(大神学芸員)	62
2	7月20日		ヴェネツィア絵画のきらめき(岩尾学芸員)	56
3	9月7日		竹下夢二・高島華宵展(嶋田指導主事)	51
4	10月12日		竹下夢二・高島華宵展(嶋田指導主事)	48
5	11月16日		浮世絵名品展(宮崎学芸員)	38

4. 6. 美術館で音楽会

市民に発表の場を提供し、応募者に演奏の機会を与えた。

	開催日	出演者	内容	人数
1	7月21日	WANAKA	ギター・ボーカル	のべ54
2	7月28日	高野一男 笠木哲也	クラシックギター クラシックギター	79
3	8月4日	Rose Wood	リコーダー	のべ147
4	8月11日	花音(かのん)の会	声楽	のべ73
5	8月18日	徳丸舞・徳丸佳吾	バイオリン	のべ87
6	8月25日	菅原智子	電子ピアノ	のべ133

4. 7. 子ども講座

「たのしんで・みて・まなぶ」というキャッチフレーズのもと、親子で美術館に親しんでもらうことを目的に、児童・生徒を対象とした制作・鑑賞の講座を開講した。

4. 7. 1. GW子ども講座

時間 13:30～15:30

場所 ハイビジョンホール、展示室、チャイルドハウス

	講座名	開催日	内容	人数
1	ビックアートに挑戦	5月4日 (全1回)	・ハイビジョン紙芝居(福田平八郎)、常設展鑑賞後、共同で大きな山の絵を描いた。講師:大分市美術館職員、大分市美術館ボランティア「こもれ美」	子ども16 保護者13 計29
2	ビックアートに挑戦	5月5日 (全1回)	・ハイビジョン紙芝居(福田平八郎)、常設展鑑賞後、共同で大きな山の絵を描いた。講師:大分市美術館職員、大分市美術館ボランティア「こもれ美」	子ども18 保護者12 計30
計				59

4. 7. 2. 夏休み子ども講座

時間:10:30～16:00

場所:チャイルドハウス、研修室他

	講座名	開催日	内容	人数
1	ダンボールアート	7月24日(午前/午後 全2回)	・展覧会観賞後、ダンボールを使った工作を行った。会場:研修室他 講師:池永仁志氏(鶴崎工業高校教諭)、大分市美術館職員、大分市美術館ボランティア「こもれ美」	94
2	カーニバルの仮面	7月26、27日(全2回)	・展覧会観賞後、紙粘土を使った仮面の制作を行った。会場:チャイルド他 講師:大分市美術館職員、大分市美術館ボランティア「こもれ美」	68
3	色で楽しもうーフロタージュ	8月1、2、3日(午前/午後)22日、23日(午後)(全8回)	・展覧会観賞後、こすり出し技法を利用した絵画制作を行った。会場:研修室他 講師:工藤明美氏(造形作家)、大分市美術館職員、大分市美術館ボランティア「こもれ美」	361
4	モザイクガラスをつくろう	8月16、17日(全2回)	・展覧会観賞後、モザイクガラスによる制作を行った。会場:研修室他 講師:梶原クニ氏(ステンドグラス作家)、大分市美術館職員、大分市美術館ボランティア「こもれ美」	120
5	ビーチサンダルをつくろう	8月20日(午前/午後)、21、24日(午後)、22、23日(午前)(全6回)	・展覧会観賞後、樹脂マットでビーチサンダルの制作を行った。会場:研修室他 講師:大分市美術館職員、大分市美術館ボランティア「こもれ美」	190
計				833

4.7.3. ハイビジョン紙芝居と親子美術教室

ボランティアとの共同によるハイビジョン紙芝居

時間：13：15～13：30

場所：ハイビジョンホール

開催日	内容
7月14日	ハイビジョン紙芝居

ボランティアとの共同による親子美術教室

時間：13：30～15：00

場所：常設展示室、特別展示室

開催日	内容
7月14日	展覧会鑑賞

冬休み親子美術教室

時間：1時30分～4時

場所：ハイビジョンホール、常設展示室、研修室

開催日	内容	人数
12月22日	ハイビジョン紙芝居「福田平八郎」視聴、常設展「描かれた人物」等鑑賞、光のアート（REDライトを使ったミニランプの制作）講師：大分市美術館職員、大分市美術館ボランティア「こもれ美」	41

春休み親子美術教室

時間：13時30分～4時

場所：ハイビジョンホール、常設展示室、研修室

開催日	内容	人数
3月27日	ハイビジョン紙芝居「福田平八郎」視聴、常設展「大分の20世紀美術」等鑑賞、常設作品の模写を中心とした絵葉書作り 講師：大分市美術館職員、大分市美術館ボランティア「こもれ美」	38

4.8. 出前鑑賞教室

所蔵作品鑑賞の機会をより多く提供するために市内小中学校等において「出前鑑賞教室」を実施した。

実施コース

日本画 福田・高山コース

- 内 容
- ・わが国を代表する福田平八郎、高山辰雄について知る
 - ・福田、高山の作品鑑賞
 - ・日本画の用具、材料の話

南画 竹田・杏雨コース

- 内 容
- ・南画の大家、田能村竹田、帆足杏雨について知る
 - ・作品の見方について
 - ・掛け軸の扱い方について

洋画 佐藤 敬コース

- 内 容
- ・大分市出身の国際的洋画家、佐藤敬について知る
 - ・佐藤敬の作品鑑賞
 - ・油絵の用具、材料の話

水墨画体験コース

- 講 師
- ・大分県水墨画協会会長 詫間夢鳳氏
 - ・水墨画の歴史について学び、実際に体験する

実施状況

	開催日	会場・学年	人数	コース
1	6月27日	小佐井小学校6年	41	水墨画
2	9月26日	竹中中学校全校生徒	22	水墨画
3	10月25日	大在西小学校5年	168	福田・高山
4	11月22日	野津原中部小学校5年・6年	18	佐藤敬
6	12月6日	舞鶴小学校5年	71	福田・高山
7	1月30日	川添小学校5年・6年	99	水墨画
8	2月14日	東大分小学校5年	115	福田・高山

4. 9. 職場体験

学校からの要請に応え、監視体験、学芸員体験など職場体験の場を提供した。

	開催日	学校名	人数
1	7月2日～6日	南大分中学校	7
2	8月28日～30日	大分商業高校	5
3	9月10日～14日	原川中学校	3
4	9月18日～21日	判田中学校	2

4. 10. ボランティア研修講座

大分市美術館では、積極的に教育普及活動の推進を計るため、市民による「美術館ボランティア」を設置している。本講座は、本館で活躍中の美術館ボランティアを対象に知識、技能をより高めるとともに、ボランティア相互の交流を目指したものである。

研修期間：平成19年4月26日～平成20年3月13日

時間：午後1時30分～3時30分

場所：ハイビジョンホール他

	開催日	内 容	人数
1	4月26日	総会	ボランティア登録 数：91
2	6月21日	企画展・常設展レクチャー 講師：大分市美術館職員	
3	9月20日	大分の現代美術について 講師：大分市美術館 美術振興課 課長 菅 章	
4	10月25日	日本画に見る着物文化 講師：江藤明子氏	
5	11月3日・4日	上野の森アートフェスティバル参加	
6	12月13日	日本画について 講師：筑濱喜代美氏	
7	2月14日	釈迦十大弟子について 講師：大分市美術館 館長 田村文敏	
8	3月13日	講話 講師：大分市美術館 美術振興課 課長 菅 章	

4.11. ボランティア活動

資料、解説（ギャラリートーク）、ワークショップ、普及・運営の4つのグループで、下記のような活動を行った。

(1) 資料グループの活動

活動日 毎週水曜日：金曜日午前10時～12時

活動内容 ・新聞記事スクラップの整理 ・作家別資料ファイルの整理
・図書の整理 ・パンフレット、チラシの整理 ・その他

(2) 解説（ギャラリートーク）グループの活動

学習日 毎週火曜日：午後1時30分～3時30分

ギャラリートーク

第2、第4土曜日：午後1時30分～2時30分

団体対応 美術館からの要請にもとづき常設展示室の解説を中心に協力した。小学校、中学校、その他、市の公募による子ども講座受講者の団体等に対応した。

(3) ワークショップグループの活動

学習日 毎週水曜日：午前10時～3時

ハイビジョン紙芝居

子ども講座に合わせ7月、12月、3月に実施した。

GW、夏休み子ども講座の講師、助手

造形活動の助手等として子どもたちへの指導や補助を行った。

(4) 普及・運営グループの活動

学習日 毎月第1火曜日：午前10時～12時

講座、展覧会オープニングの受付などを行った。

4.12. 博物館実習

実習生 4名

期間 平成19年8月17日～8月27日

午前10時～午後5時

- 内容
- 1日目 事務連絡、自主研修について、学芸員と美術館について
 - 2日目 豊後南画（近世）について、美術館で音楽会聴講
 - 3日目 日本画について
 - 4日目 展覧会資料の整理
 - 5日目 自主研修
 - 6日目 ヴェネツィア展について
 - 7日目 展覧会資料の整理、アートカレッジ聴講
 - 8日目 夏休み子ども講座参加
 - 9日目 竹工芸について
 - 10日目 美術館資料の蓄積と公開について、夏休みハイビジョンシアター鑑賞、教育普及について
 - 11日目 展覧会資料の整理、日本画のヒミツ「かざる・みる・しまう」参加、まとめ

4.13. 各種刊行物

各種刊行物

美術館活動への参加、理解をより促進するため、当館の展示、調査・研究、教育普及などの活動に伴う、図録、ワークシート等の刊行物を発行した。

(1) 展覧会関連

名称	規格	頁数
幸松春浦展図録	A4	30
仲町謙吉展パンフレット	A4	4
脇正人展パンフレット	A4	4
ヴェネツィア絵画のきらめき展ワークシート（小学生用）	A5	8
ヴェネツィア絵画のきらめき展ワークシート（中学生用）	298×105mm	8
アートワンダーランド2007ワークシート（小学生用）	A4	4
アートワンダーランド2007ワークシート（中学生用）	A4	4
磯崎新 7つの自選展 2008 パンフレット	A4	4
第42回大分市美術展覧会 目録	A4	6
常設展ワークシート（低学年用）	A4	4
常設展ワークシート（高学年用）	A4	4

(2) 定期刊行物等

平成18年度 大分市美術館年報	PDF ファイル	68
-----------------	----------	----

5. 資料収集事業

5.1. 美術品等収集事業

ジャンル別収集美術品等点数(平成20年3月31日現在)

	ジャンル	購入	寄贈	合計	寄託
1	日本画	287 (13)	148 (2)	435 (15)	28 (4)
2	洋画	201 (12)	98 (12)	299 (24)	4 (-1)
3	彫刻	140	8 (1)	148 (1)	1
4	工芸	41	21	62	2
5	書	31	24	55	1
6	写真	68	11	79	0
7	版画	692	70 (6)	762 (6)	2
8	水彩	5	3	8	1
9	素描	19	1	20	50 (50)
10	デザイン	0	0	0	0
11	資料	0	11 (1)	11 (1)	1
12	その他	34	11	45	0
	合計	1518 (25)	406 (22)	1924 (47)	90 (53)

() 内は19年度収集点数

平成19年度収集作品

■日本画

No.	作家名	作品名	制作年	技法・素材	寸法(cm)	備考
1	高山辰雄	坂道	1948年頃	絹本着色	47.8×51.0	購入
2	福田平八郎他	果菜図	1921年頃	絹本着色	120×40.6	購入
3	片多徳郎	芙蓉蠟螂図	不詳	絹本着色	128.0×41.0	購入
4	福田平八郎	白梅	1923年	絹本着色	145.6×42.5	購入
5	福田平八郎	紅白梅	1940年代後半	紙本着色	31.5×48.5	購入
6	首藤雨郊	秋庭	1938年	絹本着色	160.8×186.2	購入
7	福田平八郎	桃	1947～50年頃	紙本着色	32.0×42.2	購入
8	富田溪仙	歳寒四友	不詳	紙本着色	137.0×35.0	購入
9	幸松春浦	竹林帰漁図	1950年代	紙本墨画淡彩	91.0×90.0	購入
10	幸松春浦	雨情	1954年	紙本着色	136.0×123.5	購入
11	福田平八郎	紫陽花孔雀図	1921年	紙本着色	147.5×145.6	購入
12	田能村竹田	疎林溪閣図	1821年	紙本墨画淡彩	128.5×46.0	購入
13	田能村竹田	白衣大士図	1830年代初頭	紙本墨画淡彩	91.7×25.5	購入
14	詫間夢鳳	竹柏勁心	2007年	紙本墨画	69.6×77.6	寄贈
15	幸松春浦	小禽図	1950年代	紙本着色	48.8×54.1	寄贈

■洋画

No.	作家名	作品名	制作年	技法・素材	寸法(cm)	備考
16	仲町謙吉	きものの女	1961年	油彩、キャンバス	162.1×130.3	購入
17	脇正人	コンポジションB	1986年	油彩、キャンバス	145.5×112.1	購入
18	風倉匠	アウグスチヌスの時間	1969年	油彩、キャンバス	193.9×97.0	購入
19	風倉匠	破滅の浄化作用	1973年	油彩・アクリル・鉛筆、目、曲線鏡、キャンバス	162.1×130.3	購入
20	佐藤敬	ベラスケス模写	1928年	油彩、キャンバス	80.0×60.5	購入
21	佐藤敬	Ado in Beppu	1946年	油彩、キャンバス	60.6×45.5	購入
22	佐藤敬	枯葉	1946年	油彩、キャンバス	73.0×53.0	購入
23	佐藤敬	幕間	1947年	油彩、キャンバス	73.0×53.0	購入
24	佐藤敬	巴里の裏町	1956年	グワッシュ・パステル・紙	32.5×50.0	購入
25	佐藤敬	オテル・ド・ヴィル(巴里)	1956年	グワッシュ・パステル・紙	32.0×41.0	購入
26	佐藤敬	サンドニイ風景	1956年	グワッシュ・パステル・紙	49.0×64.0	購入
27	佐藤敬	Fleur de Pierre	1960年	油彩、キャンバス	59.4×29.3	購入
28	仲町謙吉	仏頭Ⅱ	1983年	油彩、キャンバス	130.3×162.1	寄贈

29	仲町謙吉	仏	1985	油彩、キャンバス	162.1×130.3	寄贈
30	仲町謙吉	咩	1992	油彩、キャンバス	116.7×91.0	寄贈
31	仲町謙吉	耀	1994	油彩、キャンバス	116.7×90.9	寄贈
32	仲町謙吉	秋深し	2005	油彩、キャンバス	89.4×145.5	寄贈
33	脇正人	家	1958	油彩、キャンバス	80.3×116.7	寄贈
34	脇正人	作品C	1970	油彩、キャンバス	112.1×145.5	寄贈
35	脇正人	1996 (A)	1996	油彩、キャンバス	130.3×130.3	寄贈
36	脇坂秀樹	残象	1964	油彩、キャンバス	130.0×162.0	寄贈
37	脇坂秀樹	船がある	1965	油彩、キャンバス	97.0×162.0	寄贈
38	御手洗賢司	予感	1992	油彩、キャンバス	110.0×144.0	寄贈
39	幸寿	絵馬	1949	油彩、キャンバス	60.0×90.0	寄贈

■版画

No.	作者	作品名	制作年	技法・素材	サイズ(cm)	備考
40	谷口晶之	版画集「象」	2005	シルクスクリーン、紙	各53×35.5	寄贈

■素描

No.	作者	作品名	制作年	技法・素材	寸法(cm)	備考
61	本郷新	絵子	1940	ブロンズ	高16.3×幅13×奥行10	寄贈

■資料

No.	作者	作品名	制作年	技法・素材	寸法(cm)	備考
62	佐藤 敬	パリ	1966	絵付け皿	高1.5×径23	寄贈

5.2. 平成19年度作品貸出実績

No.	作者	作品名	展覧会名	
			会場	会期
1	福田平八郎 福田平八郎	池辺游魚 鮎	水の情景—モネ、大観から現代まで 横浜美術館 平成19年4月21日～7月1日	
2	フランスコ・デ・ゴヤ フランスコ・デ・ゴヤ	カプリチオス80点 戦争の惨禍80点	スペインの巨匠 ゴヤ展 ハウステンボス美術館 平成19年5月11日～6月10日	
3	上野未央	05創(いのち)-Ⅲ	京都春季創画展 京都市立美術館 平成19年4月10日～22日	
4	福田平八郎 福田平八郎 福田平八郎 福田平八郎	池辺の家鴨 紅葉虹 冬日 蜜柑	福田平八郎展 京都国立近代美術館 平成19年4月24日～6月3日 松坂屋美術館 7月14日～8月7日 ※「冬日」「蜜柑」は松坂屋美術館のみ展示	
5	高山辰雄 高山辰雄 高山辰雄 高山辰雄 高山辰雄	立春 黒いもんぺ 襟巻 猫と玉葱 椅子に	高山辰雄展 資生堂アートハウス 平成19年9月28日～12月5日	
6	吉野辰海 四谷シモン	十字行 木枠で出来た少女2	六本木クロッシング：日本美術の新しい展望2007 森美術館 平成19年10月13日～1月14日	
7	上村淳之	月の水辺	上村淳之の日本画展 パリ三越エトワール 平成19年10月23日～平成20年2月15日	
8	田能村直入	羅浮仙女図	文人書画展 没後百年 田能村直入 竹田市立歴史資料館 平成19年11月1日～11月27日	
9	岩澤重夫	響	日本画家「岩澤重夫」の世界 日田文化会館 平成19年12月23日～平成20年1月31日	
10	上村淳之	月の水辺	上村淳之の日本画展 日本橋三越 平成20年3月4日～16日 福岡三越、25日～30日	
	合計	のべ177点	10展覧会／12会場	

5.3. 図書

4,561冊（平成19年3月31日現在）

5.4. 映像資料

- | | |
|--------------------------|--------------|
| (1) 高山辰雄 | (26分) VHS |
| (2) 日本の巨匠シリーズ 日本画家 中島 千波 | (26分) VHS |
| (3) 版画の技法と表現 木版画 | (23分23秒) VHS |
| (4) ネオ・タダビデオ R1 | (70分26秒) D2 |
| (5) ネオ・タダビデオ R2 | (71分1秒) D2 |
| (6) ネオ・タダ展イベントビデオ | (44分30秒) D2 |
| (7) 世界・美の旅14 ゴヤ | (30分) VHS |
| (8) 世界・美の旅10 ピカソ | (30分) VHS |

6. 管理運営

6.1. 職員数

年度別推移

	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
美術館美術振興課							16 (1)	16 (1)
美術館管理課	7	7	7	6	7(1)	7(1)	-	-
アートプラザ	7(3)	7(3)	7(3)	7(4)	7(4)	7(4)	7 (4)	指定管理者
美術館学芸課	11	11	11	11	10	10	-	-
計	25(3)	25(3)	25(3)	24(4)	24(5)	24 (5)	23 (5)	16 (1)

(平成19年4月1日現在) () は非常勤嘱託職員内数

美術館管理課及び美術館学芸課は平成10年12月1日設置。平成19年4月1日から機構改革により1課3班(グループ)・美術館美術振興課とした。

平成19年度

職名	次長	課長	課長補佐、主幹	係長、主査	主任	指導主事	嘱託	合計
館長・課長・顧問	1	1					1	3
総務担当班			1	1	2			4
学芸担当班			1		4			5
広報普及担当班			1		1	2		4
アートプラザ								0

6.2. 事務分掌

課	班(グループ)	事務分掌
美術館美術振興課	総務担当班	(1) 美術館の施設及び設備の維持管理並びに使用許可に関する事。
	学芸担当班	(1) 美術品及び美術に関する資料(以下「美術品等」という。)の収集、保管及び展示に関する事。 (2) 美術に関する専門的な調査及び研究に関する事。 (3) 寄託及び寄贈に係る美術品等の選定に関する事。 (4) 美術に関する案内書、解説書、目録等の刊行に関する事。 (5) 美術に関する展覧会、講演会、研究会等の開催及び奨励に関する事。
	広報普及担当班	(6) 他の美術館等との連絡、協力、情報の交換及び美術品等の相互貸借等に関する事。 (7) 美術の教育及び普及に関する事。
	アートプラザ	(1) 指定管理者に対する指導及び助言並びにモニタリングに関する事。 (2) 60年代ホール及び磯崎新建築展示室資料等の保管及び展示に関する事。

6.3. 利用状況

(1) 利用者内訳

年度	展覧会			研修室 利用者(B)	フリーゾーン				美術館 展示施 設等の 利用者 の合計 (G)= A+B+ F	レスト ラン (H)	美術館 施設利 用者総 計 (I)= G+H	チャイルドハ ウス (J)	美術館 出前教 室(K)	美術館 全体の 総利用 者再 計 (L)=I +J+K			
	常設 展	特別 展	小計 (A)		ハイビジョンホール										ミュー ジウム ショップ (D)	その他 (図書 コーナー、 ティー ラウン ジ等) (E)	フリー ゾーン 中計 (F)=C+ D+E
					館事業 講座	特別展 関連講 座	その他	小計 (C)									
10	45,226	43,556	88,782	263					4,337		4,337	93,382	10,027	103,409	103,409		
11	77,837	79,900	157,737	5,085	1,439			1,439	11,048		12,487	175,309	32,040	207,349	143	587	208,079
12	66,956	81,684	148,640	3,532	1,982	257	1,600	3,839	10,430		14,269	166,441	23,672	190,113	120	791	191,024
13	49,964	67,206	117,170	6,806	1,621	269	2,000	3,890	8,632		12,522	136,498	21,120	157,618	194	1,633	159,445
14	33,226	86,488	119,714	5,936	1,563	241	2,000	3,804	4,378		8,182	133,832	14,861	148,693	1,465	1,188	151,346
15	40,774	70,660	111,434	8,073	2,026	17,043	933	20,002	10,421		30,423	149,930	8,421	158,351	1,078	1,566	160,995
16	33,492	29,705	63,197	7,885	5,056	561	2,209	7,826	3,981	14,121	25,928	97,010	43,198	140,208	1,020	1,269	142,497
17	35,594	32,218	67,812	8,116	5,822	1,848	1,881	9,551	6,006	23,779	39,336	115,264	41,760	157,024	414	566	158,004
18	41,965	56,163	98,128	10,359	4,577	1,375	2,420	8,372	8,391	33,541	50,304	158,791	46,398	205,189	413	800	206,402
19	39,688	55,723	95,411	8,935	2,526	563	1,874	4,963	7,543	28,928	41,434	145,780	46,428	192,208	243	644	193,095
累計	464,722	603,303	1,068,025	64,990	26,612	22,157	14,917	63,686	75,167	100,369	239,222	1,372,237	287,925	1,660,162	5,090	9,044	1,674,296

(2) 企画展(特別展) 観覧者

展覧会名	開催期間	日数	観覧者	一日平均
高山辰雄・浜田知明・赤瀬川原平そして黒澤明の版画世界一人と社会をみつめて	平成19年 4月20日～ 5月20日	28	2,354	84
郷土在住作家展 I 仲町謙吉展	平成19年 6月 5日～ 6月21日	15	2,326	155
郷土在住作家展 I 脇 正人展	平成19年 6月23日～ 7月 8日	15	1,270	85
ヴェネツィア絵画のきらめき - 栄光のルネサンスから華麗なる18世紀へ -	平成19年 7月14日～ 8月27日	44	19,470	443
竹下夢二・高島華宵と大正ロマン・昭和モダンの画家たち展	平成19年 9月 7日～10月28日	46	9,008	196
広重・北斎の東海道五十三次と浮世絵名品展	平成19年11月 2日～12月16日	41	9,233	225
生誕110周年記念 幸松春浦展 - 日本画の軌跡〈大正・昭和〉 -	平成20年 1月 5日～ 2月17日	40	4,506	113
第42回 大分市美展覧会 [公募展]	平成20年 2月28日～ 3月22日	22	7,556	343

(3) 年度別展覧会開催日数

年度	11	12	13	14	15	16	17	18	19
常設展	307	300	309	300	306	304	301	314	321
特別展	247	242	267	247	251	160	191	222	251

6. 4. 建築設備概要

建物概要	所在地	大分市大字上野 865 番地
	設計	内井昭蔵建築設計事務所
建築概要	監理	大分市土木建築部建築課、内井昭蔵建築設計事務所
	施工	建築: 清水建設・佐伯建設特定建設工事共同企業体 電気: 東芝プラント建設・大徳電業特定建設工事共同企業体 空調: ダイダン・但馬設備工業特定建設工事共同企業体 給排水衛生: 富士輝工業株式会社 昇降機: 株式会社東芝 都市ガス: 大分瓦斯株式会社
	工事期間	平成 8 年 12 月 18 日～平成 10 年 9 月 30 日
	総事業費	7, 090, 129 千円
	敷地面積	129, 837 m ² (上野丘公園全体)
	建築面積	美術館 6, 570. 65 m ² 屋外便所 52. 86 m ² 計 6, 623. 51 m ²
	延床面積	美術館 9, 036. 48 m ² 屋外便所 48. 52 m ² 計 9, 085. 00 m ²
	構造	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨鉄筋コンクリート造地上 2 階建
	屋根	外断熱アスファルト防水押えコンクリート、鉛破覆銅板立ハゼ葺・一部瓦棒葺・アルミダイキャスト
	外壁	珪藻土搔落し、洗い出し、金ゴテ押え、鉛破覆銅板平葺・菱葺、せつ器質タイル張、アルミダイキャスト、アルミ押出リブパネル、諫早石ソフビシヤン
電気設備	電力引込	3 相 3 線 6.6KV 60HZ 1 回線受電地中引込
	受変電	屋内キュービクル式受配電盤 設備受量 1800KVA
	非常用	発電機 1 台 ガスタービン 375KVA 出力 610PS 蓄電池(非常照明用)1 組 無停電電源装置 1 式
弱雷設備	設備内容	電話設備、放送設備、インターホン、難聴者設備(フラットループアンテナ)、盲人誘導装置(コントロールボックス、スピーカー6)、電気時計装置、ローカルアンプワゴン、研修室 AV 装置(ビデオプロ)ジェクター、電動昇降スクリーンほか)
空調設備	熱電	直焚吸収冷温水機 2 空冷スクリュウヒートポンプチラー1 冷却塔 2
	空調機	4 管式 AHU 単一ダクト方式(24 時間系統)、2 管式 AHU 単一ダクト方式(一般系統)、酸アルカリ除去、フィルター装置、パネルヒーターパッケージ型空調機
	換気	給気送風機、排気送風機、空調換気扇、オゾン脱臭機
給排水	給水	圧力方式(一部直接給水)
衛生設備	排水	構内: 分流方式 構外: 合流方式(公共下水道)

昇降機 乗用エレベータ 油圧 2 段速度制御方式 車椅子仕様 定員 13 名／1 基、
油温油圧補償制御方式 車椅子仕様 定員 11 名／2 基
荷物用エレベータ 油圧 2 段速度制御方式 積載量 2,500kg／1 基

テーブルリフター リフト 1.58m テーブル 1.5m × 3m 荷重 3,000kg／2 基

6.5.フロア別面積

建築面積（単位：㎡）

美術館	外便所棟	合計
6,570.65	52.86	6,623.51

延床面積（単位：㎡）

企画展示棟	常設展示棟	合計	屋外便所棟	総計
5,841.93	3,194.55	9,036.48	48.52	9,085.00

部門別面積

部門	面積（単位：㎡）	構成比率	室名	面積（単位：㎡）
展示部門	2,097.81	23.2	企画展示室1	428.88
			企画展示室2	429.25
			常設展示室1	495.45
			常設展示室2	237.24
			常設展示室3	195.74
			常設展示室4	79.72
			展示ロビーほか	231.53
教育普及部門	494.68	5.5	ハイビジョンホール	120.68
			ハイビジョンブース	34.88
			ハイビジョン静止画工房	18.24
			研修室	169.94
			図書コーナー	101.77
			ボランティア室	49.17
サービス部門	2,085.96	23.1	ミュージアムショップ	126.1
			エントランスホール	299.94
			レストラン	322.84
			救護室	8.61
			授乳室	19.08
			ティーラウンジ・ロビー他	1309.36
収蔵部門	1,410.13	15.6	収蔵庫1	320.05
			収蔵庫2	229.45
			収蔵庫3	180.66
			収蔵庫4	109.21
			荷解室1・2、荷卸室ほか	570.76
管理部門	593.30	6.6	館長室	32.18
			事務学芸員室	242.93
			会議室1・2	110.79
			中央監視室	54.01
			応接室ほか	153.39
その他	2,354.63	26.0	機械室関係	944.92
			廊下・階段・ELV	897.27
			倉庫・WC等	512.44
合計	9,036.48	100.0		

6.6. 決算

(単位:千円)

項目	年度	平成19年度	
		美術館	アートプラザ
人件費		135,332 (職員16名分 ※嘱託1名分含む)	
管理費	委託料	94,806	80,887
	光熱水費	54,074	15,480
	その他	37,591	2,444
	小計	186,471	80,887
人件費+管理費		321,803	80,887
事業費	展覧会事業	63,970	
	教育普及事業	7,352	
	資料関係費	50,000	
		0	
	小計	121,322	
合計		443,125	80,887
総計			524,012

6.7. 利用案内

利用時間・料金

開館時間 午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）

休館日 毎週月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）。但し、毎月第1月曜日は開館しその翌日の火曜日が休館。年末年始（12月28日～1月4日）。

観覧料 常設展

区分	個人	団体（20人以上）
一般	300円	250円
高・大生	200円	150円

特別展

特別展料金はその都度決定する。

施設使用料

室名	使用料
研修室	1時間につき 1,050円

注 冷暖房期間中は、上表により算定した使用料の4割に相当する額（冷暖房使用料）を加算する。

交通案内

バス JR大分駅から大分バス 大分市美術館・駅裏循環 [大分市美術館] 下車
 タクシー JR大分駅から約10分
 車 大分自動車道/大分I.C. から約10分

6. 8. 条例

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/aq50206181.html

6. 9. 条例施行規則

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/aq50206191.html

7. アートプラザ

7. 1. 運営方針

ゆとりと豊かさがあふれる生涯学習生活をめざしていく中で、精神的なうるおいと安らぎのある市民生活を実現するため、新しい文化の創造と発信が積極的に行われる場として運営していく。そのために、市民のニーズと活用レベルに応じた対応や、気軽に活用できるためのシステムづくりに力を入れている。さらに、大分市出身の世界的建築家磯崎新氏建築作品の模型や資料の展示を行い、建築理念や思想などを紹介していく。

7. 2. 施設概要

(1) 沿革

昭和 41(1966)年 5月	大分県立大分図書館(磯崎新氏設計)として竣工
昭和 43(1968)年 4月	建築年鑑賞受賞
平成 6(1994)年 8月	大分県立大分図書館新築移転のため閉館
平成 7(1995)年 4月	大分市が無償貸与を受ける
平成 7(1995)年11月	整備工事設計委託契約締結(磯崎新氏設計)
平成 8(1996)年 9月	整備工事契約締結
平成 9(1997)年 9月	アートプラザ条例制定
平成 9(1997)年10月	アートプラザ竣工
平成 10(1998)年 2月	アートプラザ開館
平成 19(2007)年 4月	管理運営に指定管理者制度を導入する

(2) 概要

敷地面積	3,686.7 m ²	建築面積	1,599.945 m ²
延床面積	4,081.551 m ²	構造	鉄筋コンクリート造
			地下1階地上3階

7. 3. 業務内容

(1) 貸館業務

市民ギャラリーA・B (1F)

主として個人やグループによる絵画・書・写真などの創作活動の発表の場として利用できる。また、A・Bを同時使用することもできる。

アートホール (2F)

文化・芸術関係団体の展覧会場として、また、各種文化講演会や催事の会場として利用できる。

研修室 (2F)

芸術・文化に関する講座や、一般の会議、研修会にも利用できる。

実技室 (2F)

全紙が充分広げられる作業机・版画制作に必要なプレス機・イーゼル・水道設備も整っている。油絵・日本画・書道・工芸等々、各種制作活動や実技研修に利用できる。

(2) 磯崎新建築資料展示業務 (3F・磯崎新建築展示室)

大分市出身の磯崎新は日本が世界に誇る建築家であり、グローバルに活躍している。彼はその前衛的な作品によってのみならず、建築家としては異例な質と量の著書を通じて、世界の建築思潮に大きな影響を与えてきた。

磯崎建築の初期の傑作である当館（旧大分県立大分図書館）の本展示は、彼の作品・言説両面にわたる巨大な足跡の記録である。

特集1

磯崎新の最近作—日本・中国・ヨーロッパ・中東—

平成19年2月9日(金)～平成20年1月末

特集2

磯崎新 7つの自選展 2008—第1回“7つのヴィッラ”

平成20年2月16日(土)～平成21年1月31日(土)

特集1

平成18年度から引き続き、完成模型や部分模型、最新のスタディ模型、CGによるビジュアル・イメージ、映像などさまざまなメディアにより、21世紀における磯崎芸術の展開を紹介した。

特集2

磯崎氏の喜寿を記念して、2008年に、群馬、イタリアなど各地で順次開催が企画される氏の7つの展示会のスタートをかざるものであり、活動初期から取り組み、プライベートでありながら、実験精神豊富な氏の住宅(villa: ヴィラ)建築に焦点をあて開催。立方体・球体等の形を基本に、様々な手法を駆使し、世界各地で展開される、氏の創造的な住宅建築の数々を紹介した。

【建築模型出品目録】 (特集2)

展示室1 九つの住宅

九つの住宅、九つ間取りの住宅

展示室2 砂漠の住宅

砂漠の家、A邸(荒井邸)

展示室3 日本の住宅

N邸(中山邸)、Y邸(矢野邸)、ASKA山荘、コロニーハーベン、林家舗ハウス

展示室4 ミレニアムハウス

シェイク・アル・サーニ・ヴィッラ、アル・ワブラ・ファーム フェューチャーヴィッラ、うつろひ(宮脇愛子作)、ビデオソフト(Shk. Saud. Villa I～III、Sheikh Saud Al-Wabrah Farm)

展示室5 中国の住宅

青島桂園、杭州湿地公園別荘

展示室6～9

建築家の旅をテーマに、“スクラップブック「旅」”と題し、氏がイタリア、アメリカ、中国などで描いたスケッチや、撮影した写真などを展示。

7.4. 現代美術作品- 大分市美術館所蔵- 常設展示

1960年代に国内外で活動した芸術家たちの作品を中心に大分市美術館の企画により、60年代ホールにおいて展示を行っている。展示作品は大分市美術館所蔵である。

【展示作品について】

大分出身で、1960年代初期のネオ・ダダや、各種パフォーマンス、作品制作、実験映画等の分野で活躍し、2007年に逝去した風倉匠氏の初期から晩年までの作品と、関連の深いネオ・ダダ作家達の、作品を展示した。

会期：平成20年2月16日(土)～平成21年1月31日(土) 場所：60'sホール

	作者	作品名	制作年	寸法(cm)	素材・技法
1	石松 健男	ヴァギナのシーツを纏う風倉匠	1960	103×67	フォトゼログラフィー
2	安斎 重男	風倉匠	1972	27.9×35.6	ゼラチンシルバープリント
3	荒木 経惟	風の振子、風倉匠 Ⅹ	1996	17.5×23.1	ゼラチンシルバープリント
4	風倉 匠	ピアノ狂詩曲 No. 3	1993	183.5×277.5	鉛・ピアノ・ウレタン樹脂
5	風倉 匠	ピアノ狂詩曲 No. 4	1993	185×280	鉛・ピアノ譜面台他
6	赤瀬川原平	米とアルミ	1985	41.4×61	オフセット
7	吉村 益信	ネオン雲プラン 2	1966-67	65.3×91	アクリル・蛍光塗料
8	風倉 匠	FORM EVENT	1976	90.8×73.0	油彩、キャンバス
9	風倉 匠	ON and OFF	不明	71.0×88.0 cm	油彩、キャンバス
10	磯崎 新	孵化過程	1662/1997	120×240×75	油彩、キャンバス
11	吉野 辰海	十字行	1989-92	高 454.0	強化プラスチック
12	風倉 匠	わすれた鳥	1960/1998	79.5×274.2×24.8	鉛・木材・樹脂・波板
13	田中信太郎	蓄音機 I	1963/1996	174×69.2×60.1	レコード・銅筒他
14	荒川 修作	もうひとつのテクスチャー I	1960	213.3×91.5	ミクストメディア
15	升沢 金平	ニューヨークにて	1963	122×95	コラージュ、板
16	平岡 弘子	穴だらけの青春	1959-60	94×68×18	セメント・タイヤ・油絵具
17	三木 富雄	耳	1966頃	42×24.5×9	アルミニウム
18	工藤 哲巳	Paradise	1980	26.0×33.0×21.0	ミクストメディア

7.5. 利用案内

利用時間・料金

開館時間 午前9時から午後10時まで（ただし、3階磯崎新建築展示室は午後6時まで）

休館日 毎週月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）。ただし、毎月第1月曜日は開館しその翌日の火曜日が休館。年末年始（12月28日～1月3日）

使用料

	4月・5月・10月・11月料金		冷暖房期間中料金 (左記の月を除く期間)
アートホール (427㎡)	1日 (9時～22時)	9,500円	13,300円
	1時間	1,150円	1,610円
研修室 (79㎡)	1時間	690円	960円
実技室 (77㎡)	1時間	210円	290円
市民ギャラリー (338㎡)	1日 (9時～22時)	7,500円	10,500円
A室 (236㎡)	1日 (9時～22時)	5,250円	7,350円
B室 (102㎡)	1日 (9時～22時)	2,250円	3,150円
磯崎新 建築展示室	観覧無料		

- 受付方法 ●使用日の6カ月前から受付を行う。
 ●ただし、芸術・文化活動以外の会議や研修などは3カ月前から受付を行う。
 ●また、5日以上連続して行う展覧会については、12カ月前から受付を行う。
 ●受付時間は、日曜日、祝日及び休館日を除く日の午前9時から午後5時まで。
 ●空き情報の問い合わせは、午前9時から午後10時まで対応。
 ●電話等による仮押えは不可。
 ●使用料は、使用許可の際に事務室の受付窓口で納入。
 ●大分市公共施設案内・予約システムによる利用は可。

- 交通案内 ・JR大分駅から徒歩10分
 ・バス 大分合同新聞社前下車
 ・車 大分自動車道／大分I.C. から15分

名称・所在地

アートプラザ
 〒870-0046 大分市荷揚町3番31号
 TEL 097-538-5000 FAX 097-538-5060

7.6. 利用状況

(単位：人)

	1F		2F				3F	総利用者数
	ギャラリーA	ギャラリーB	アートホール	研修室	実技室	60'sホール	磯崎新建築 模型展示室	
10年度	17,209	14,532	22,398	8,370	1,937	3,607	7,498	75,551
11年度	12,733	10,707	17,600	4,326	3,280	1,663	5,398	55,707
12年度	19,595	15,979	49,831	3,890	3,450	1,454	7,499	101,698
13年度	16,974	11,674	25,298	5,042	4,329	13,111	7,046	83,474
14年度	20,234	15,972	43,515	5,774	4,180	14,510	6,661	110,846
15年度	31,332	24,909	34,215	6,267	4,587	10,126	4,871	116,307
16年度	36,298	31,276	42,928	9,064	4,505	6,730	6,287	137,088
17年度	35,518	35,125	36,161	9,138	3,846	4,676	6,829	131,293
18年度	37,802	32,415	38,629	8,814	4,254	2,655	13,592	138,162
19年度	33,226	25,225	44,118	8,535	4,905	3,514	7,491	127,014

7.7. アートプラザ条例

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/aq50206221.html

7.8. アートプラザ条例施行規則

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/aq50206231.html

7.9. アートプラザ管理規則

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/aq50206241.html